

年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。ご家族ご健勝で、新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、基幹産業である農業が、夏の低温や日照不足が続く時期があり、生育への影響が心配されましたが、作物全般的に収量、品質ともに良好な出来秋を迎えることができました。しかし、環太平洋連携協定（TPP）大筋合意では農水分野でわが国が大きく譲歩している合意内容が明らかになり、将来の農業とそれを取り巻く地域経済に及ぼす影響は計り知れず、大きな不安を残す1年でもありました。国は、企業業績の好調等により2015年度の税収の上積み



渡邊敏昭

沼田町議会議長

を予想し、「1億総活躍社会」の実現に向けた緊急対策や農業対策への予算措置を審議する方向に進んでいます。地域経済までその波及効果が十分に得られることを強く望むところであります。

さて、地方をめぐる情勢としては、各自治体が5年を用途とする地方版総合戦略策定について、それぞれが抱える地域課題を、熱意や創意、自主性を基本に課題解決に向けて取り組んでおります。本町議会においては昨年5月に地方創生調査特別委員会を設置し、積極的な意見反映に取り組んでまいりました。本年は計画の実行が本格化し、わが町ではその核となる「農村型コンパクトエコタウン構想」がその実現に向けて着工されます。住民の声を集め、参加を求めながら意見反映に取り組む所存であります。

また、議会としては、今後とも国政政策や町政課題を要望書や意見書にまとめ、内閣や関係部局に提出し実行運動を続けてまいります。

今年も町民の付託に答えられる様努力することを誓うとともに、皆様方からご指導いただけましたことをお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



年頭のご挨拶

沼田町長

金平嘉則

新年、明けましておめでとうございます。日頃より町行政運営に對しご理解とご協力をいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

沼田町の基幹産業であります農業につきましては、夏場の低温や日照不足が続く時期もあり、水稻を始めとする農作物の生育への影響も心配されたところでありましたが、総じて収量・品質共に良好な出来秋を迎えることができましたが、環太平洋パートナーシップ協定の大筋合意などもあり、今後の農業経営は厳しい環境が予測されております。また、町内商工業におきましても人口減少や高齢化、購買力の流出などにより厳しい経営環境が続いております。

このような中、本町の人口の現

状と将来の姿を示し、今後取り組むべき将来の方向性を提示する「沼田町人口ビジョン」と今後の5年間の政策目標や施策の基本方向、具体的な施策をまとめた「沼田町総合戦略」を策定することとし、策定にあたっては町民皆様の意見を広く反映した計画とするため、ワークショップやアンケートを実施し、いただいた貴重なご意見を参考に目指すまちづくりとして「コンパクトなまち」「最後まで健康で安心して暮らせるまち」「農業を柱とした若者中心の小さな経済づくり」「子どもが戻ってくるふるさとづくり」の4つの目標を掲げ、産官学金労言の関係団体及び住民団体の代表者等で構成する「沼田町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」での協議を経て10月に策定いたしました。

この計画は町民皆様と一丸となつて、知恵と汗を出し取り組んでいくことが必要と考えておりますので、引き続き一層のご協力ご支援をお願い申し上げます。

平成28年が町民皆様にとつて健康で充実した1年となることを心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

沼田町教育委員会

教育委員長

青木健治



新年あけましておめでとうございます。町の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年9月末、長きに亘り教育委員会を先導・ご活躍された日暮委員長が惜しまれる中勇退され、10月より新委員会制度までの移行期間を不肖私が拝命する事となりました。全くの力量不足でご迷惑をおかけする場面が多いと思いが、今後の皆様のご指導・ご鞭撻を切に望みながら、職務に励む所存でございます。

さて、25年から推し進めてきた、幼小中一貫連携教育が、27年度で3年目となり、研究成果をまとめた公開研究大会を10月に開催しま

した。教職員の皆さんの長期間のご苦勞、努力によって濃密なレベルの高い大会になったかと考えています。

一方、一貫連携教育を進める為、また学力向上の為、教職員の試行錯誤の研究そして指導、保護者による「家庭地域部会」の生活リズム・学習習慣改善の取り組み、そしてその環境をうまく取り入れ努力した児童・生徒。すべてが融合した結果なのでしょうが、全国学力テストにおいて、小中とも全国平均を上回る結果となりました。この機会、この結果を大きな自信とし、また良質な手応えと受け止め、

明年度より更なる充実・発展に向けた処々の取組みを順次進め、学校・保護者の一体感をより強めながら努力を重ねて参りたいと思えます。また、38年の歴史ある幼稚園が閉園し、28年度から認定子ども園が新たにスタートしますが、今までの幼稚園教育の継承の意をご理解いただいております。

現在教育委員会では町民皆様のニーズに出来るべく、様々な諸行事等の工夫改善・魅力増大を模索施行しております。心身の健康に向けた皆様一層の施設利用、諸行事参加を心よりお願い申し上げます。年頭のご挨拶と致します。

沼田消防団長

渡邊 健三



輝かしい新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。また、町民の皆様には日頃から火災予防にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年、沼田町は町民皆様のご協力により無火災という素晴らしい結果を達成出来たことに深く敬意を表します。今後も無火災継続に向け職団員一同努力していく所存であります。

昨年の深川地区消防組合管内の火災発生件数は17件と前年（18件）の発生件数を1件下回りました（12月15日現在）。今後におきましても管内住民の防災意識の高揚、住宅用火災警報器の設置推進を実施し被害を最小限度に抑えるよう取り組んで

参りたいと思っております。

近年の日本においては全国各地にて大規模な自然災害が発生し多数の死傷者が発生しております。9月に発生した台風18号による鬼怒川の堤防決壊により、多数の死傷者、また、住居の流失など複数県にまたがる大きな被害が発生しました。

このような中で東日本大震災後の地域防災の中心は消防団を始め、各事業所、町内会自主防火組織など総合的な地域防災力を充実させる必要があります。今後におきましても各関係機関と協力体制の再確認を行い、東日本大震災の時のような体験を繰り返すことのないよう、地域の安心安全と郷土の発展のため、一層の努力をする所存であります。

結びに、本年が災害のない平穏な年でありますことと、皆様には、ご家族とともに健やかな良い年でありまことをご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

沼田警察署長

岡田 勝博



あけましておめでとございます。

平成28年の輝かしい新春を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

沼田町の皆様には、平素から交通安全、暴力追放、青少年の健全育成のほか、犯罪の予防のための諸活動に対して多くの方々にご参加いただき、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて昨年の治安情勢を振り返りますと、当署管内では刑法犯の認知件数は一昨年より約40%も減少し、役場をはじめ各関係機関・団体や町民の皆様との連携、協働により

達成できた4月の死亡事故故ゼロ1000日も更に更新を継続しているところであります。

しかし、隣接する警察署管内では、死亡事故や高齢者の特殊詐欺被害が発生しており、警察を取り巻く諸情勢は楽観を許さない状況であります。

このような情勢を踏まえ、北海道警察の基本理念でもあります「犯罪や事故のない安心して暮らせる北海道の実現」に向け、本年も署員一丸となつて管内の治安維持に邁進する所存でございますので、本年も警察活動に対するご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに皆様のご健康とご多幸を心から祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

沼田弾薬支処長兼沼田分屯地司令

島原 清



あけましておめでとございます。

沼田町の皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また常日頃からの、陸上自衛隊へのご理解並びに沼田分屯地に勤務する隊員に対する温かなご支援ご協力に厚く御礼申し上げます。

昨年は、安全保障関連法令の成立、それに伴う自衛隊等の行動に関する具体化など日本国の安全保障体制の整備が大きく進展した年となりました。

また国内では50年に一度と言われる天候・気象が多くなり、堤防決壊など大きな自然災害が発生

しました。

さらに国際的に見ますと、ここ数年来活発なテロ活動、南シナ海方面における周辺国の衝突、中東地域での内戦等不安定な状況が継続しております。

このような中、沼田分屯地及び沼田弾薬支処としましては、ますます高まる国民の期待に応えるべく、北海道防衛の任務は当然ながら新たな任務に関する練成訓練も着実に実施し、その成果を蓄積・拡充することにより、的確な対処ができるよう努力して参る所存です。

また夜高あんどん祭りに代表される地域活動に積極的に参加することにより、皆様とのより一層の連携強化を図って参りたいと考えております。

結びに、本年も沼田分屯地に対する変わりなきご支援ご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、町民の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。